

昭和四十六年六月一七日 第三種郵便物認可
昭和五十九年二月一五日 SSK通巻第一六五号 (毎月六回、5の日、0の日発行)

視覚障害

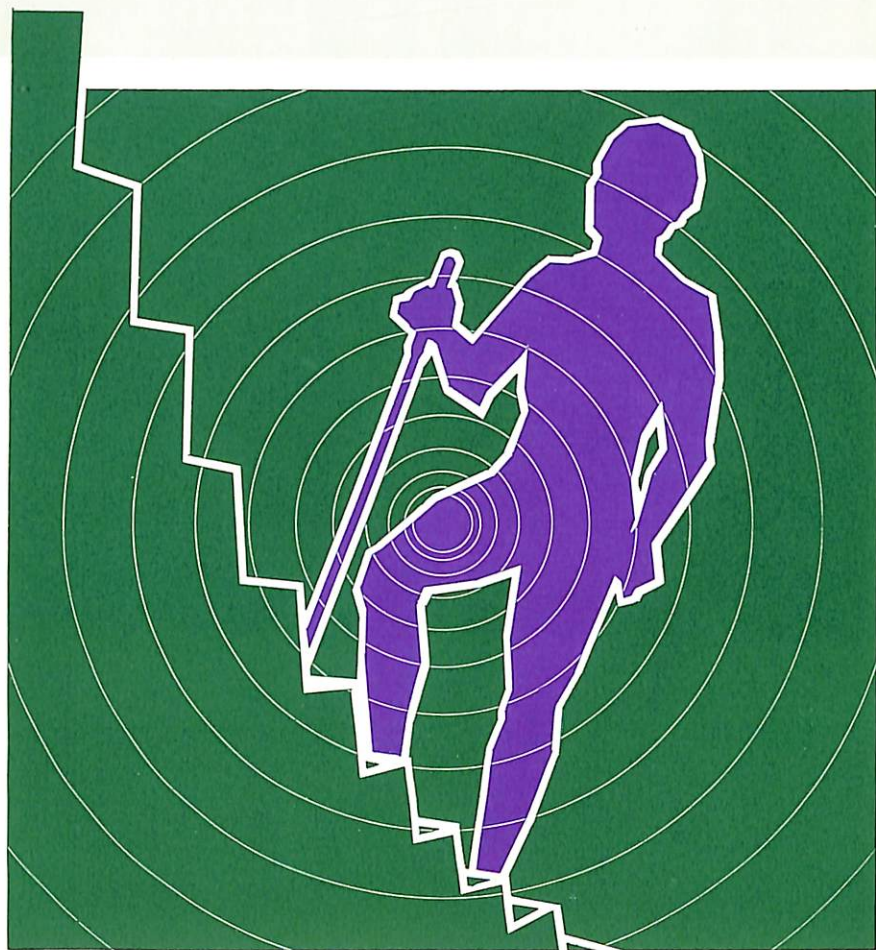
その研究と情報

SSK 1984年3月 No.70

ISSN 0385-7476

特集／
視覚障害者の
ジャーナリズム

3



全面改稿の

新版完成！

総項目20万余
新収=1万2千

広辞苑

新村出編

第三版

●国語も 百科も この一冊で——古事記・万葉の時代から、エレクトロニクス時代の今日に至る、あらゆる言葉を網羅した国語辞典として、また、専門・百科の事典として、いかなる用にも役立つ。最近十余年間の社会の動きを反映し、諸科学の最新の研究成果を存分に盛り込んだ。

完成記念 特別定価 五五〇〇〇円

(特価期限
4月30日)

第1刷上製・二六八頁 定価五八〇〇円

●机上版へ大型本へ同時発売 定価一〇、〇〇〇円

空前の規模を誇る古典研究の集大成

日本古典文学

大辞典 全六卷

監修 市古貞次・野間光辰

『岩波書店創業70年記念出版』 本辞典の扱う範囲は

日本古典文学の全領域を網羅するのみならず、広く隣接諸学に及んでいる。解説は、すでに発表された論考の紹介にとどまらず、各筆者の歴史認識に根ざした創見が随処に呈示される。学界の総力を結集、八百五十七氏の執筆による古典研究の集大成である。

第一・二回 発売！

第一巻(あーかほ) 刊行記念特別 定価一、〇〇〇円

特価提供期限 3月31日 定価一、三、〇〇〇円

第二巻(かまーこ) 定価一三、〇〇〇円

■第三回／第三巻(さーせ)は、4月刊行の予定です。

四六倍判・クロス(本麻装・上製函入・平均六八〇頁 定価各一三、〇〇〇円) 三ヶ月に二冊刊 内容見本進呈

岩波書店



東京都千代田区一ツ橋 2-5-5
振替番号 東京6-26240 千101

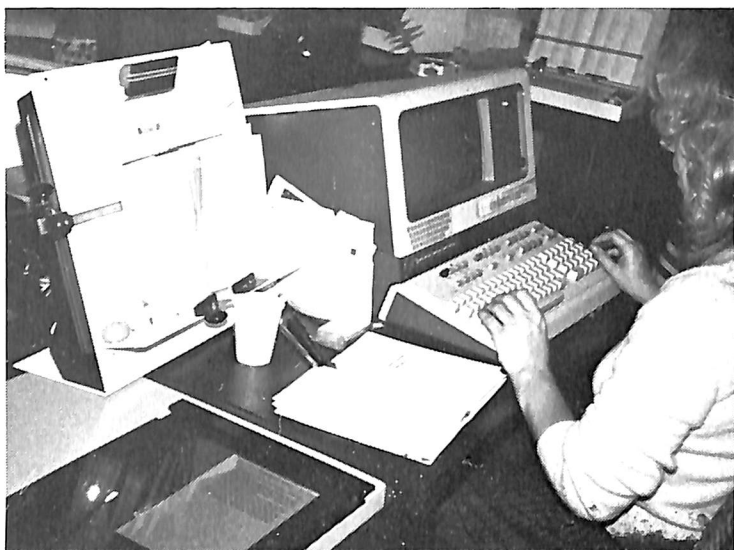
英国盲人援護協会とスウェーデン視覚障害者連盟

ー日本盲人福祉研究会渡欧研修ツアーからー

昭和58年12月28日から昭和59年1月6日までの10日間、文月会会員9人を含む19人は、研修と観光を兼ねて3国をまわった。研修はRNIB、SRF（スウェーデン視覚障害者連盟）とBBCラジオ番組「IN TOUCH」の関係者との話合い。主な観光先は、ストックホルムのタウンホール、ウィンザー城、ノートルダム寺院ベルサイユ宮殿など。自由時間も多く、一人一人が心ゆくまで楽しむことのできた旅だった。



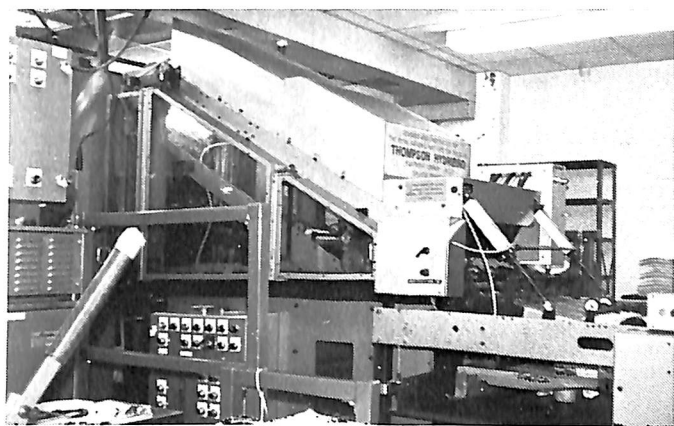
これはRNIBの本部を背景にした、盲人用信号機と点字ブロック。ブロックは、赤茶色で丸い突起、横断歩道の渡り口にある。



自動編集機（RNIB） 墨字をカメラで行ごとに読み取らせ、画面に出して校正した後、自動的に2級略字に変換することができる。



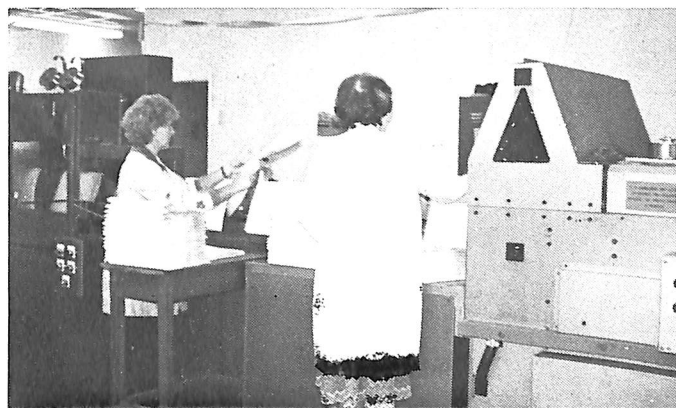
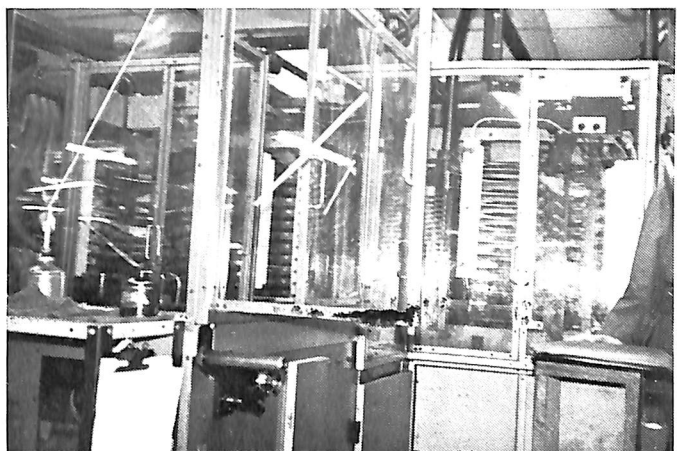
自動製版機（RINB） 現在、RNIB製4台とドイツ・マールブルグ製1台が稼動。亜鉛板1枚を、RINB製は10分、ドイツ製は5分で打つ。



点字印刷システム (R N I B)

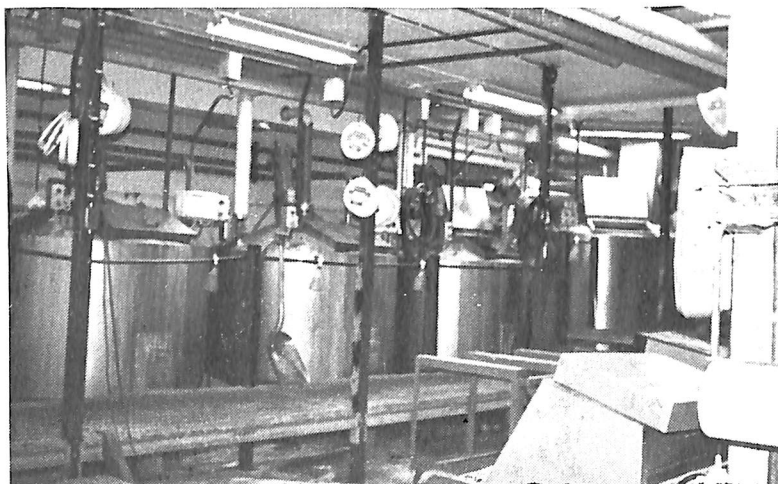
5～6年の研究の後
1982年9月から稼動。
一度に亜鉛板24枚、48
ページ分の印刷ができ
る。自動で紙が送られ
(上の写真には写って
いないが、その右側に
大きな巻紙がある)、
亜鉛板を通り(中央の
写真)、ホチキスでと
められて出てきたところ
(下の写真)。その後、
宛名を書いた紙を
1枚ずつのせると、ビ
ニール袋に包んで閉じ
る部分が自動。

このシステムで年間
50万部の雑誌を印刷し
ている。





スウェーデン視覚障害者連盟の建物内の階段 はじまりと終わりの足元に照明燈が埋め込んである。弱視者用だが、光が強すぎるとの苦情があるそうだ。



スウェーデン視覚障害者連盟内の薬品工場
視覚障害者を雇用して洗剤などを製造している。全員が、手を洗うための液体せっけんをいただいた。

文と写真 酒井 直子

目 次

1984年 3月 №70

2 ページ評論	川野 楠己	2
特集 視覚障害者のジャーナリズム		5
「点字毎日」と私	本間 一夫	5
文部省企画番組・ラジオたんぱ「視覚障害者の広場」 —— その15年	大川原 潔	9
盲人の時間20周年に思う	本間 昭雄	16
点字ジャーナル	阿佐 博	23
この人 点字製版の現場を大切に——点字ジャーナル 新編集長の高橋秀治さん——		29
イタリアの「統合教育」と盲人教師	中村 祥子	35
インフォメーション・コーナー		46
購読料改定のお願い		52
編集後記		53

立ち読み版はここまでとなっております。

続きをお読みになりたい場合には
社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター
までお問い合わせください。

編 集 後 記

この4月、NHKの「盲人の時間」が私たちの誕生日を迎えます。それを機会に、今回は我々盲人に縁の深いマスコミを特集してみました。

年配の方々には思い出深く、比較的若い方々には伝説的な、人々やエピソードが生き生きと再現されています。日本全国の盲人に貴重な情報を提供し、生活の向上に・運動の方向づけにと、大きな役割りを果たしてきた盲界のマスコミの歴史をふり返り、今後一層の発展をみんなで考えていきましょう。

なお、前号から連載を始めた「視覚障害児のパターン認識」は、小柳恭治先生のご都合で今回は休載させていただきます。悪しからずご了承下さい。

(平 重忠)

視 覚 障 害 1984年 3 月 Na70
年間購読料 2,500 円 (送料とも)
発行日 1984年 3 月 1 日
編集人 (連絡先)

日 本 盲 人 福 祉 研 究 会
〒160 東京都新宿区高田馬場1丁目
日本点字図書館内 23番4号
電話 (03) 200-1130
振替口座 東京 6-16103
発行人 身体障害者団体定期刊行物協会
〒157 東京都世田谷区砧8-21-3
印刷所 合同印刷株式会社
〒130 東京都墨田区業平2-9-13
電 話 (624) 6111 (代表)

協賛団体 日本点字図書館